

令和 5 年度 行政評価シート

所管課	農林課
-----	-----

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	中山間地域等直接支払事業					
実施内容・目標	生産条件の不利地である中山間地域における農業生産活動及び多面的機能の増進に資する活動等を実施する集落協定及び個別協定に対し、中山間地域等直接支払交付金を交付する。 継続した農業生産活動による耕作放棄地発生防止や水路・農道等施設の維持管理、多面的機能の増進が図られる					
今年度実施内容	事業の切り替え時期に伴う事業内容の周知・申請事務・確認事務・指導・交付・その他当該事業の推進に必要な事					
業務の実施期間	開始年月	令和2年4月1日	終了年月	令和7年3月31日	期間（年）	令和2年度～6年度
実施状況・成果	本市における協定農用地の面積 8 5 0 ha 中山間地域等直接支払制度の協定締結集落数 1 0 5 集落 集落説明会及び中山間地域等直接支払制に係る周知回数 3 回 協定集落における取組活動等の現地確認作業 1 0 5 集落					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	適正に取組が実施されている集落	集落	105	110	105	110	95%
	加算措置取組集落数	集落	20	26	21	26	81%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	令和2年度から第5期へ切り替わり、新たに5年間の取組がスタートした。切り替えに伴い、8集落が活動を取り止め（2集落は合併）、協定農用地も約1割程度減少したため、今後は制度の活用しやすくなった点を中心に周知するとともに、推進を行い協定面積の増加を図る。
--------------	---

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	195,437,000	193,739,506
うち一般財源	58,799,000	58,499,575
歳出合計	195,437,000	193,739,506
うち人件費	13,700,000	13,700,000

令和 5 年度 行政評価シート

所管課	農林課
-----	-----

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	多面的機能支払交付金事業					
実施内容・目標	農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民が享受しているが、近年の農村地域の過疎化、高齢化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動で支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつある。また、共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手の負担の増加も懸念されている。このため、地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。					
今年度実施内容	事業の切り替え時期に伴う推進・確認事務・推進・指導・交付・申請事務・その他当該事業の推進に必要な事					
業務の実施期間	開始年月	平成19年4月	終了年月	令和6年3月31日	期間（年）	-
実施状況・成果	多面的機能支払(農地維持支払) 交付金に係る交付対象面積 101,264 a 多面的機能支払(資源向上支払（共同・長寿命化）) 交付金に係る交付対象面積 92,781 a （内長寿命化 79,334a） 農地や施設の維持管理及び集落の環境保全に取り組む集落数 3 0 組織 施設の長寿命化に取り組む集落数 2 1 組織					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	組織数(農地維持活動)	組織	30	30	30	32	94%
	組織数(資源向上活動（共同・長寿命化）)	組織	21	21	21	24	88%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	令和元年度に制度改正が行われ、事業の仕組み・組織が扱う様式に変更が生じている。全国的に組織が活動を断念する要因として事務の煩雑化が挙げられる為、事務マニュアル等の精度を上げる等して対応していきたい。他市町の状況を確認し、本市の内容と見比べて改善すること。
--------------	---

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	77,504,000	66,359,679
うち一般財源	24,267,000	21,918,330
歳出合計	77,504,000	66,359,679
うち人件費	7,300,000	7,300,000

令和 5 年度 行政評価シート

所管課	農林課
-----	-----

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	環境保全型農業直接支払交付金事業					
実施内容・目標	自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動の実施を推進する事業を実施する農業者団体等に対する支援を行うため、事業の周知及び対象者が実施する農業生産活動の実施内容確認を行い、環境保全型農業直接支払交付金を交付する。 環境保全に効果の高い営農活動を実施することにより、農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の健全な発揮に資する。					
今年度実施内容	環境保全型農業の取組支援					
業務の実施期間	開始年月	令和4年4月1日	終了年月	令和8年3月31日	期間（年）	5年
実施状況・成果	環境保全型農業に取り組む組織数 1 組織 環境保全型農業の取組支援数 1 組織					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	環境保全型農業に取り組んだ組織数	組織	1	1	1	1	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	県と協力し面積の拡充や多作物での取組について推進していきたい。
--------------	---------------------------------

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	1,701,000	1,554,432
うち一般財源	1,001,000	968,632
歳出合計	1,701,000	1,554,432
うち人件費	800,000	800,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	ふるさと納税及び市の魅力発信に関する業務					
実施内容・目標	ふるさと納税寄附額・14億円					
今年度実施内容	①WEB、新聞等を活用したふるさと納税及び市の魅力発信の広告・PRを実施 ②首都圏等でのイベントでふるさと納税及び市の魅力発信を行う ③市のふるさと納税特設サイト及びポータルサイト1サイト増設 ④認知度向上に効果的なテレビメディア（又はラジオ）を活用した情報発信を実施 ⑤ふるさと納税返礼品開発支援事業補助金の実施					
業務の実施期間	開始年月	令和5年4月	終了年月	令和6年3月	期間（年）	1年
実施状況・成果	①寄附が集中する年末に向け、雑誌・新聞等による広報・PRを実施した ②首都圏でのイベントに3回出展。また、関西圏のイベントに4回、福岡都市圏のイベントに8回出展した ③市のふるさと納税特設サイトを開設した。また、JALが運営するふるさと納税ポータルサイトを増設した ④雑誌・新聞等のメディア・SNS等を活用した情報発信を実施した ⑤ふるさと納税返礼品開発支援事業補助金を5事業者が活用し新たな返礼品を開発した 上記を実施したが、令和5年10月の総務省告示改正の影響により寄附額が目標達成度83%という結果となった					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	ふるさと納税寄附額	円	1,272,767,000	1,400,000,000	1,167,719,576	1,400,000,000	83%

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	返礼品の商品開発及び事業者支援に取り組みながら、経費率縮小の課題解決につながる取組みにも着手すること
--------------	--

事業費	(単位:円)	
	予算額	決算額
歳入合計	710,692,000	692,022,967
うち一般財源	710,692,000	692,022,967
歳出合計	710,692,000	692,022,967
うち人件費	27,600,000	27,600,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	アジフライの聖地関連事業					
実施内容・目標	「アジフライの聖地 松浦」を活かして、更なる認知度の向上と地域活性化を図るため、積極的なPRを実施する。					
今年度実施内容	1. 海外への認知度向上・インバウンドを見据えたPR（海外でのイベント・多言語冊子作成） 2. 都市圏からの誘客促進の取り組み（松浦市PRイベント・積極的な取材対応・大使委嘱） 3. 企業と連動した取り組み（ソフトバンクホークス・ミツカン・dancyu） 他					
業務の実施期間	開始年月	H30.8	終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	キラーコンテンツ化した「アジフライの聖地 松浦」をフックに市内・首都圏（福岡・大阪・東京・イタリア）に向け多様なPRを実施した。認知度の高まりと共に様々な企業からコラボレーションの打診や各種メディアからの取材も多数あり、今後の広がりも期待できる。 ・松浦アジフライ大使の委嘱（大阪：毎日放送 福島暢啓アナウンサー）（イタリア：キャーラベッターリョ）→首都圏、海外へ向けたシティプロモーション。 ・都市圏からの誘客を図る為に、市の認知度向上に向けた取組を積極的に実施（地域プロモーションアワード受賞・取材対応件数50超・各種イベントへの参加）→市の認知度向上に伴う市民の郷土愛の醸成観光客実数の増加。 ・知名度（訴求力）の高い企業との連携→ソフトバンクホークスとのPayPayドーム名物化グルメの開発（鷹のアジフライ） dancyu食堂でのPRイベント、他。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	取材対応件数	回	70	30	50		167%
	企業との連携回数	回	—	1	3	—	300%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	今後とも「アジフライの聖地 松浦」の認知度向上を図っていく。
--------------	--------------------------------

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	26,160,000	25,740,781
うち一般財源	7,883,000	7,465,781
歳出合計	26,160,000	25,740,781
うち人件費	5,960,000	5,960,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福島町観光宿泊施設等の指定管理者支援事業					
実施内容・目標	指定管理者であるベストアメニティホールディングスの支援として、ペットホテル及びトレーラーハウス事業の支援を行う。					
今年度実施内容	ペットホテルの改修、喜内瀬園地内のトレーラーハウス整備の支援を行った。					
業務の実施期間	開始年月	令和3年度	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	ホテルが13年経過していたことから、ホテルの電気設備などの更新を支援。 ペットホテルに移行したドッグラン整備、トレーラーハウス事業は、県との自然公園区域の協議を行うなどの支援を行った。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	TSUBAKIの宿泊者数	人	3,087	3,000	2,848	—	95%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	指定管理者が今後展開するバギー場事業の支援を行う。
--------------	---------------------------

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	6,782,000	4,681,400
うち一般財源	6,782,000	4,681,400
歳出合計	6,782,000	4,681,400
うち人件費	2,400,000	2,400,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	各種まつり開催事業					
実施内容・目標	各地域でのまつり開催に対する助成。 ・松浦水軍まつり ・鷹島モンゴルまつり ・土谷棚田火祭り ・福島ふるさとまつり					
今年度実施内容	「不老山花と光のフェスタ」は災害による復旧工事により、中止となった。 「松浦水軍まつり」、「鷹島モンゴルまつり」「福島ふるさとまつり」や「土谷棚田火祭り」については、予定どおり実施した。					
業務の実施期間	開始年月	H9年4月	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	「松浦水軍まつり」、「鷹島モンゴルまつり」、「福島ふるさとまつり」、「土谷棚田火祭り」をそれぞれの実行委員会主催により開催した。コロナ禍以前と同規模の内容で実施したこともありこれまでの来場者数も回復し、地域に活気を取り戻した。特に「松浦水軍まつり」は、今年度から実行委員会の体制を整え、企画運営に多くの企業に参加してもらうなど官民一体となったまつりを開催することが出来た。 「土谷棚田火祭り」は、雨天であったため来場者は想定の2割程度であったが、地元中学生の事業参加を促してLED点灯を実施し、地域でイベントを盛り上げる機会を作り出すことができた。 全イベントの開催は数年ぶりとなり、地域の活性化に寄与した。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	全地区（旧松浦地区・福島地区・鷹島地区）でのまつりの開催	%	100	100	100	100	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	今後とも、市内の地域活性化のため、イベントを実施する。
--------------	-----------------------------

事業費	(単位:円)	
	予算額	決算額
歳入合計	25,212,627	24,864,323
うち一般財源	11,612,627	11,264,323
歳出合計	25,212,627	24,864,323
うち人件費	7,560,000	7,560,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	松浦市産品戦略					
実施内容・目標	松浦市の産品の活用を図り、地域が潤う産業づくりを目指すために「松浦市産品戦略」を策定し、生産者と生産出荷団体、経済団体、行政等が連携し、一体となって「松浦市産品戦略」の構築を進め、生産者等の所得拡大、後継者育成及び松浦市のPRに繋げることを目的とする。					
今年度実施内容	「松浦の極み」地元商談会を面談形式にて開催し、さらに「松浦の極み」を軸としたPR事業を東京首都圏で実施。					
業務の実施期間	開始年月	令和3年7月	終了年月	令和8年3月	期間（年）	5年
実施状況・成果	・ 産品戦略推進会議の実施を有識者からのアドバイスを受け、「松浦の極み」12品目の地元商談会をメインに事業を推進した。販路拡大や産品の認知度向上に資する一定の成果を得た。 ・ 各種イベントにおいて「松浦の極み」のチラシを配布しPRを図った。 ・ 「松浦の極み」地元商談会を開催（生産者10社、バイヤー6社） ・ 「松浦の極み」を軸としたフェアの開催（東京「まうまう」福岡「大丸」長崎「Vファアーレンサ ンクスマッチ」他）					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	販路拡大の件数 (対前年比20%増)	%	2	3	5	10	167%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	令和5年度は、引き続き対面形式での地元商談会を松浦市内で開催し、商談に至ったケースもあった。今後も、異なるバイヤーを現地へ招聘し、商談会を実施するとともに、都市圏のバイヤーにより現地生産の現場を見ていただきながら売込みを強化していく。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	6,890,000	6,216,850
うち一般財源	4,775,000	4,346,850
歳出合計	6,890,000	6,216,850
うち人件費	2,400,000	2,400,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち				
業務名	不老山総合公園長寿命化事業				
実施内容・目標	公園長寿命化計画に基づき、適切な公園施設の維持管理を行っていく中で、老朽化した施設の改築、更新を実施し、公園の魅力を維持向上させ、利用者増及び利用者の利便ならびに安全、安心の向上を図る。				
今年度実施内容	市道不老山総合公園線の災害復旧工事中であり、通行できない状況であるため、一般の方の不老山総合公園の使用は不可。ただし、市道江口山線(細い裏道)の通行は可能であるため、営繕管理員を雇用し公園の営繕管理を行った。 令和5年度は専門業者による遊具の点検等を実施した。市道不老山総合公園線の復旧の見込みは令和6年度又は令和7年度となっているため、令和6年度中の改修に向けて修繕費を予算化し、遊具、トイレ、東屋、ベンチなどの修繕を実施していく。				
業務の実施期間	開始年月	H28.4	終了年月		期間(年)
実施状況・成果	週5日営繕管理員による施設管理を実施。 草刈、清掃等を行い、施設の保全に努めた。				

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	週5日以上施設管理	%	100	100	100	100	100%

総合評価	改善・効率化
------	--------

改善・効率化に関する方針	不老山総合公園への道路復旧事業に併せて、同時並行で不老山公園の施設修繕を行う。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	4,180,192	4,180,192
うち一般財源	4,180,192	4,180,192
歳出合計	4,180,192	4,180,192
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	元寇（蒙古襲来）を活かした食と歴史の観光コンテンツ造成事業					
実施内容・目標	「鷹島神崎遺跡」への関心を高め、世論を喚起し、松浦市の歴史を活かした観光振興を図る。元寇（蒙古襲来）の知名度を向上させ、観光コンテンツ化する。					
今年度実施内容	鷹島神崎遺跡を活用したインバウンド向け観光コンテンツ造成 インバウンド向け観光コンテンツガイドブック制作 SNSを活用した歴史観光情報発信基盤構築 3市合同スタンプラリー 鷹島神崎遺跡を含む歴史観光ガイドマニュアルブック制作 市民向けモニターツアー					
業務の実施期間	開始年月	令和4年10月1日	終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	地域団体や事業者と連携し、9回の連携会議を開催し、鷹島神崎遺跡を活用した食と歴史を体感できるインバウンド向け観光コンテンツの造成を行い、冊子「元寇MONGOL INVASION～13世紀の歴史遺物を探す旅～」にてPRを実施した。元寇の歴史や鷹島をメインとした松浦市の観光情報を発信するInstagramアカウント「Kamikaze_Matsuura」を新たに開設し積極的な情報発信を行った。フォロワーは当初目標の7倍となり以降も増加を続けている。その他、対馬市・壱岐市・松浦市に福岡市を加えた4市で共同し、元寇アニメアンゴルモアとコラボしたデジタルスタンプラリーを実施し県外からの誘客促進を行った。また、鷹島神崎遺跡を活用した松浦市民向けモニターツアーの実施やガイド教本「わわわ教本」の制作などを行い観光客の受入れ体制の強化を図った。次年度以降は教本を活用したガイド育成研修などを開催し、新たなガイド創出を目指す。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	歴史アカウントフォロワー数	人	—	100	726	1500	726%
	ガイドマニュアルの制作	式	—	1	1	1	100%

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	元寇を活用した食と歴史の観光コンテンツを造成するとともに、松浦市の認知度向上を図り、全国からの誘客に繋げていく
--------------	---

事業費	(単位:円)	
	予算額	決算額
歳入合計	23,910,000	21,256,915
うち一般財源	13,905,000	12,661,715
歳出合計	23,910,000	21,256,915
うち人件費	7,200,000	7,200,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福島オルレ開催事業					
実施内容・目標	海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、自然や文化や歴史など五感で楽しみむ「九州オルレ」に、令和4年度に認定（18コース目）。					
今年度実施内容	コース内に感知センサーやカンセ整備、矢印・リボン点検など参加者の安全性を確保し、令和6年3月にオープニング1周年記念イベントを開催し、誘客を図った					
業務の実施期間	開始年月	令和元年	終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	コース整備 ・コース整備、テント設営、おもてなし準備、カンセ設置、パンフ作成など。 オープン1周年記念イベント ・観光物産協会と協議し、市から業務委託することで、イベントの受付・問合せ、おもてなし業務等の協力をいただいた。 ・参加者（90名）。募集人員（120名）であったが、雨天のためキャンセルあり。 ・おもてなしでは、アジフライ、豚汁、おにぎり、お茶などに加え、いりこ販売、つばき油など販売。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	オープニングイベント参加者	人	725	1,000	912		91%

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	今後は、イベントの規模を拡大し、協会、福島支所と協議しながら誘客を図る工夫が必要がある。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	9,346,000	8,958,309
うち一般財源	9,346,000	8,958,309
歳出合計	9,346,000	8,958,309
うち人件費	4,000,000	4,000,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福岡都市圏交流促進事業／福岡都市圏交流プロジェクト事業					
実施内容・目標	福岡都市圏交流促進基本計画の推進による交流人口の拡大を目的として、福岡都市圏住民及び事業者等との活発な交流による認知度向上と松浦市への観光需要拡大を図る。					
今年度実施内容	・ 福岡事務所広報冊子「meets!まつら」発行 ・ 広告掲出業務 ・ 福岡ビジネス協議会世話人会・月例会 ・ 福岡ビジネス協議会企業見学会					
業務の実施期間	開始年月	H21	終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	・ 福岡事務所広報冊子「meets!まつら」発行 仕様：B6版中綴じオールカラー 発行部数：20,000部 ・ 広告掲出業務 西鉄福岡駅電照看板広告、西九州新幹線武雄温泉駅電照看板広告、ひろしま発旅行ナビ広告 ・ 福岡ビジネス協議会世話人会・月例会 異業種交流のため、毎月の世話人会・月例会へ出席し情報交換 ・ 福岡ビジネス協議会企業見学会 福岡市内の企業見学					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	メディア露出件数	件	164	100	129	160	129%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	福岡都市圏住民への効果的な情報発信を継続することによって、引き続き交流人口拡大に努めていくこと
--------------	---

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	18,532,000	18,099,567
うち一般財源	12,766,000	12,687,143
歳出合計	18,532,000	18,099,567
うち人件費	3,200,000	3,200,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化観光課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	地方創生推進交付金事業／福岡都市圏シティプロモーション事業・福岡都市圏交流事業					
実施内容・目標	・福岡都市圏メディアとのタイアップにより、既存の観光商品を含む観光コンテンツの発掘と露出拡大を進めながら、福岡都市圏の視点による観光商品の開発を行い、本市への誘客を図る。 ・福岡都市圏をターゲットとした食と歴史の観光交流を促進するため、福岡都市圏で活躍する飲食店等との連携によるイベントを開催して、松浦の食をPRするとともに、福岡都市圏消費者の誘客を図る。					
今年度実施内容	・メディアタイアップツアー企画運営業務 (観光商品広報チラシ等の作成含む) ・福岡松浦食の観光交流企画運営業務					
業務の実施期間	開始年月	H29.5	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	【福岡都市圏シティプロモーション事業】 ・松浦市夏休み体験バスツアー企画運営業務 ①バスツアー企画・運営(参加者:16名、同行パーソナリティ:番組タレント2名)⇒大雨により中止 ②メディア展開(バスツアー告知CM(40秒×36本)、バスツアー告知コーナー(約10分×5回)、パーソナリティ個人SNSでの情報発信) ・松浦・福島オルレコースと歴史体験バスツアー企画運営業務 ①バスツアー企画・運営(参加者:18名、同行パーソナリティ:番組タレント2名) ②メディア展開(バスツアー告知CM(40秒×36本)、KBC番組内バスツアー告知コーナー(約10分×5回)、ラジオカーによる観光施設PR3回、パーソナリティ個人SNSでの情報発信) ・アジフライの聖地松浦PR(COMMON POINT)企画運営業務 ①ブース展開(・ブース出展(2日間)、PR用バイオ燃料使用展示車両の設置、松浦市ゼロカーボンシティ宣言パネル設置、アジフライの提供、会場内飲食ブースの廃油回収) ②メディア展開(・特設WEBページロゴ表示、20秒ラジオCM(15本)) ・アジフライの聖地松浦PR(ラブエフエムフェス)企画運営業務 ①ブース展開(・ブース出展(3日間)、アジフライの提供、アジフライキャラバンボックスにてアジフライグッズの販売、会場内飲食ブースの廃油回収) ②メディア展開(特設WEBページロゴ表示 20秒ラジオCM(20本) ラジオ番組内提供クレジット会場内でのサンプリング(2000個:体験ブック)) 【福岡都市圏交流事業】 ・まっくらアジフライパーク企画運営業務 ①アジフライパーク企画運営 アーティストライブ:食品まつりa.k.a FOODMAN(名古屋)、ノンチェリー(福岡)、ALEX STEVENS(伊万里)、松浦市民DJ(SAE、KENTZ) フード:しらす丼、アジフライ、フルーツサンド、カレー、コーヒー、キッチンカーなど ショップ:SPINS福岡(古着販売)、オーガニック移動販売(松浦マーケット) トーク:ジャパネット松浦(県外のクリエイターたちがトークショー形式で松浦の魅力をプレゼン) アクティビティ:海鮮競り市、福島釣りバトル、しらす食べ比べ、スケボーパーク					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	観光入込客数	人	881,403	890,000	1,150,209	890,000	129%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	福岡都市圏住民への効果的な情報発信を継続することによって、引き続き交流人口拡大に努めていくこと
--------------	---

業費		
	予算額	決算額
歳入合計	11,000,000	10,930,800
うち一般財源	7,100,000	7,065,800
歳出合計	11,000,000	10,930,800
うち人件費	3,200,000	3,200,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	福島支所地域振興課
-----	-----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福島地域全島公園化に関する業務					
実施内容・目標	福島地域の資産である土谷棚田や初崎地区の椿群生林、大山公園の桜、蛙鼻公園の花やハーブなどの美しい風景に加えて新たな魅力を創出するために、住民・行政・事業者等が一体となって福島地域の全島を公園のような魅力を創出し、交流人口の拡大による地域活性化と新たなビジネスチャンスの契機として取り組む。					
今年度実施内容	全島公園化の一環として、福島の風光明媚な景色や地形を活かし、オルレコースの認定を受けた九州オルレ「松浦・福島」コースの安全な運営を図るため、コースの維持管理とPRを目的としたイベントを開催し、交流人口の拡大を図る。					
業務の実施期間	開始年月	H29.10	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	令和4年12月に認定を受け、令和5年3月に開設した九州オルレ「松浦・福島コース」の安全な運営に努め、イベントの開催を通じてコースのPRを図るとともに、交流人口の拡大に取り組んだ。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	年間参加者数	人	725	1000	912	2000	46%
	イベント開催回数	回	1	2	1	2	50%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	引き続きオルレ歩行者が安心・安全に歩けるよう、九州オルレ「松浦・福島コース」の適切な維持管理に努め、オルレを要素とした魅力の発信による交流人口の拡大を図る。
--------------	--

事業費 (単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	2,000,000	1,293,000
うち一般財源	2,000,000	1,293,000
歳出合計	2,000,000	1,293,000
うち人件費	2,000,000	1,293,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	市内遺跡発掘調査事業					
実施内容・目標	埋蔵文化財を保護するため、公共事業及び民間の開発事業と埋蔵文化財の保護の調整を図る。また、鷹島海底遺跡、国史跡鷹島神崎遺跡の調査及び保存処理等を行う。					
今年度実施内容	・市内の埋蔵文化財の現地踏査、範囲確認調査、試掘確認調査、出土遺物の整理を行う ・鷹島海底遺跡出土遺物のX線CT調査を行う ・鷹島海底遺跡出土遺物の直営による保存処理を行う ・鷹島海底遺跡における鷹島1号沈没船等の現況確認調査を行う ・鷹島海底遺跡調査指導委員会を開催する					
業務の実施期間	開始年月	平成27年4月	終了年月	継続	期間(年)	
実施状況・成果	埋蔵文化財を保護するため、公共事業及び民間の開発事業と埋蔵文化財の保護の調整が図られた。 なお、民間の開発に伴う埋蔵文化財包蔵地発掘の届出はあったものの、試掘調査の必要性にまで至る箇所はなかった。 また、鷹島海底遺跡、国史跡鷹島神崎遺跡の調査及び保存処理等の進捗が図られた。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	市内遺跡調査期間	日	4	-	-	-	-
	鷹島海底遺跡調査期間	日	24	12	13	-	-
	直営による保存処理件数	点	1343	1368	1374	1487	92%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	財源確保の手法を検討する必要がある。 将来的に元寇船の引き揚げを視野に入れ、長期的な計画を策定する必要がある。
--------------	--

事業費	(単位:円)	
	予算額	決算額
歳入合計	28,214,000	28,047,704
うち一般財源	17,404,000	17,691,704
歳出合計	28,214,000	28,047,704
うち人件費	12,596,000	12,596,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	国史跡鷹島神崎遺跡活用整備事業					
実施内容・目標	地域の特色ある埋蔵文化財の総合的な公開活用を推進する					
今年度実施内容	・ 鷹島海底遺跡出土遺物の三次元計測を行う。 ・ 市内の小中学生を対象に体験学習会を実施する。 ・ 出土遺物の台帳整備・遺物の再整理を行う。					
業務の実施期間	開始年月	平成25年4月	終了年月	継続	期間（年）	
実施状況・成果	国史跡鷹島神崎遺跡を活用し、地域の魅力を発信することで水中考古学の普及啓発を図ることが出来た。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	三次元計測した遺物の点数	式	－	7	7	－	－
	体験学習会	校	6	6	9	－	－

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	国史跡鷹島神崎遺跡を活用し、体験学習会や出前講座を実施することで、より多くの市民、特に子どもたちに郷土の歴史文化の魅力を伝えていく。そのために有効なコンテンツの検討を引き続き行う必要がある。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	8,542,000	8,541,236
うち一般財源	7,090,000	7,182,236
歳出合計	8,542,000	8,541,236
うち人件費	5,898,000	5,898,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	水中考古学研究センター事業					
実施内容・目標	国史跡鷹島神崎遺跡及び鷹島海底遺跡の調査、研究、保存及び活用を図り、市民の水中考古学に関する理解と文化の向上に資する。					
今年度実施内容	・水中考古学の普及及び啓発を行う。 ・大学や研究機関等と連携した鷹島神崎遺跡の学術研究を進める。 ・資料の保存及び活用を行う。					
業務の実施期間	開始年月	平成29年4月	終了年月	継続	期間（年）	
実施状況・成果	・鷹島小学校クラブ活動「水中考古学クラブ」及び鷹島公民館講座「水中考古学教室」を開催することで、国史跡鷹島神崎遺跡及び鷹島海底遺跡の周知することが出来た。 ・琉球大学の設置機器により、鷹島海底遺跡出土遺物の保存処理の進捗が図られ、鷹島神崎遺跡の学術研究を進めることが出来た。 ・名古屋大学博物館と連携協定を締結し、資料の調査研究体制の充実を図った。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	市民向けの周知活動	講座	7	7	7	-	-

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	引き続き、水中考古学の調査研究、普及、啓発に努める。
--------------	----------------------------

事業費	(単位:円)	
	予算額	決算額
歳入合計	3,275,000	3,122,075
うち一般財源	3,275,000	3,122,075
歳出合計	3,275,000	3,122,075
うち人件費	2,400,000	2,400,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	文化財保存活用地域計画作成事業					
実施内容・目標	市内の指定・未指定を含めた文化財の保存・活用に関して、市が目指す目標や取り組みの具体的な内容を記載した「松浦市文化財保存活用地域計画」（以下「地域計画」という。）を作成し、令和6年度において文化財保護法に基づく認定を受けることを目指す。					
今年度実施内容	地域計画策定協議会（3回）に諮りながら、地域計画素案の取りまとめを行う。					
業務の実施期間	開始年月	令和3年6月	終了年月	令和7年3月	期間（年）	4
実施状況・成果	・第2回までの地域計画策定協議会で素案を取りまとめ、パブリックコメント（意見公募）の実施及び庁内関係課からの意見聴取を行い、第3回策定協議会で素案取りまとめを行った。 ・令和6年2月～3月にかけて文化庁の現地視察及び素案確認を受けて、認定申請に向けた調整を行った。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	策定協議会の開催	回	3	3	3	-	-

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	令和6年度認定申請に向けて、スケジュール通り進める。 認定後は速やかに関連事業の着手に向けて取り組む。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	9,600,000	9,371,047
うち一般財源	7,690,000	7,461,047
歳出合計	9,600,000	9,371,047
うち人件費	5,600,000	5,600,000